

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

愛知県知事選挙の結果

尾形けいこ氏の得票率12%弱

尾形候補善戦健闘

2月5日投票の愛知県知事選挙で、日本共産党が推薦した「みんな未来」の尾形けいこ候補(緑の党推薦、社民党愛知県連、新社会党愛知県連支持、山本太郎れいわ代表推薦)は、現職の大村ひであき候補ら5人と対決し、25万票余、得票率11.7%を獲得しました。

自民、公明など県政与党の推薦を受けた大村ひであき候補は145万票余、得票率67.5%を獲得して4選を果たしました。



豊田市駅前前で訴える尾形候補

前回2019年、前回2015年の知事選挙は、大村知事と革新県政の会の候補による「一騎討ち」のたたかいでしたが、今回は、史上2番目の6人の候補者が乱立する選

候補者 (届け出順)	愛知県計		豊田市	
	得票数	得票率(%)	得票数	得票率(%)
安江あきら	88,981	4.1	6,522	4.6
末永けい	130,374	6.1	6,326	4.5
山下しゅんすけ	123,940	5.8	6,846	4.8
上原しゅんすけ	103,884	4.8	5,798	4.1
尾形けいこ	251,263	11.7	12,874	9.1
大村ひであき	1,452,648	67.5	103,179	72.9

大村知事への批判も

挙となりました。同じように、候補者が乱立した2011年は14万票余、3人の候補でたたかわれた2017年が16万票でした。さらに、国会に議席をもつ政党で唯一推薦した日本共産党が、昨年の参議院選挙で獲得した比例票17万8千票、得票率5.7%を上回るものであったことも含め考えるならば、今回の知事選挙における尾形候補の結果は、善戦健闘といえるものとなりました。

大村知事は、前回の選挙から32万票余、得票率で16%弱減りました。コロナ対応、物価高騰に無為無策の、また大軍拡へ暴走する岸田自公政権への国民的怒りがひろがるなか、その岸田政権に無批判に追随している大村県政への不満、不信としてあらわれたものに他なりません。しかし、なお大村知事が、7割近い得票率があることは、大村知事を推薦した自民、公明、立憲民主、国民民主が「オール与党」で支えていることとともに、何よりも大村県政によつてつ

くり出されている悪政の実態が、広く県民に知られていないという問題があります。

愛知県を軍需産業の拠点にしないたかいを

岸田政権が「安保3文書」を閣議決定し「戦争国家づくり」をすすめるよう暴走するもとで、愛知県には11の軍需工場が存在し、そのなかには敵基地攻撃をおこなうF35戦闘機の組み立て・整備がおこなわれている工場があります。愛知県が敵基地攻撃の軍需生産の拠点となっていること、そして、それを担っている三菱重工をはじめとする軍需企業を、大村県政が厚く支援していることを広く県民に明らかにしていくことは、岸田政権の「戦争国家づくり」に反対する県民的うねりをつくりだすものになります。

県会議席空白克服を

日本共産党は、県議会空白の克服をはじめとした統一地方選挙の勝利へ全力で取り組み、「平和の党の大攻勢」をかけていく決意です。

「日本共産党愛知県常任委員会声明」より抜粋しました

統一地方選挙・市議会議員選挙せまる!! 根本みはる 市議選予定候補 宣伝に全力

統一地方選挙の後半戦である市議会議員選挙の告示日(4月16日)まで2ヶ月余と迫っています。いよいよ、「本番」間近。日本共産党の根本みはる市議選予定候補は、街頭に出て政策宣伝で有権者に訴えを行っています。市政・国政に豊田地域のみなさんの声を届けたい、こんな市政・国政を実現したい、思いや決意を多くの方々に知っていただくために奮闘しています。



(右) 早朝から交差点で

(左) 後援会のみなさんと街頭から訴える

根本みはる市議選予定候補



山之手公園を安全で楽しく使える公園に！

住みよい豊田を創る会 本多弘司

山之手公園のせせらぎは休止状態

山之手公園は近隣公園として、半分がグラウンドで半分が芝生広場と池で、近くの子どもから高齢者まで多くの人に使われています。

しかし、せせらぎはポンプが故障で数年前から使われていません。池の水も汚く、外来種のミシシippアカミミガメやスッポンが生息し、周辺の岩組も崩れ、ロープで囲まれています。

故障したままのポンプ



「住みよい豊田を創る会」が、市の公園緑地つかう課に聞いたところ、市も問題を把握し自治区に相談したが、せせらぎのポンプの整備と同時に、池を埋めるか改修するかで意見が分かれ、保留になっているとのことでした。

令和3年度の予算要望には「予算が無」と回答

住みよい豊田を創る会では、近隣住民の意見を直接聞いて「市が責任を持って委託調査、改修計画をつくる」ように要望しました。しかし、



市の回答は予算がないからできない、という冷たい回答でした。

「今ある公園整備を優先に。補修や管理は市の責任で。」根本みはる市議が調査

根本みはる市議会議員は現地調査し、公園で遊んでいた親



公園を調査する根本市議

子連れの方たちにも要望を聞き、地域の住民から改修が待たれていると実感しました。

「豊田市の財政力指数は1, 42で中核市62市の1位。貯金残高は656億円あり1位。(市のHPから)その上、法人市民税は12月補正で76億円の増収です。

駅前再開発や中央公園などイベント型の大型事業優先の使い方一方で、市民にとって身近な公園が改修されず、使えないのはおかしい。ポンプを直し、暑い夏には、せせらぎで子どもたちが楽しく水遊びできるように、既存の公園整備を優先すべきだ。」としています。



- ◆法律相談は弁護士が 第2土曜日 午前10時～12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が対応
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは 日本共産党西三地区委員会まで 電話 0564-23-2785
- ◆生活相談は根本議員まで 電話 0565-34-4772

無料 法律・生活相談 おこなっています



根本みはる 豊田市会議員



もとむら伸子 衆議院議員

国民救援会 定例宣伝

2月21日(火) 午後5時30分から

豊田市駅西デッキ上

主催：豊田みよし国民救援会